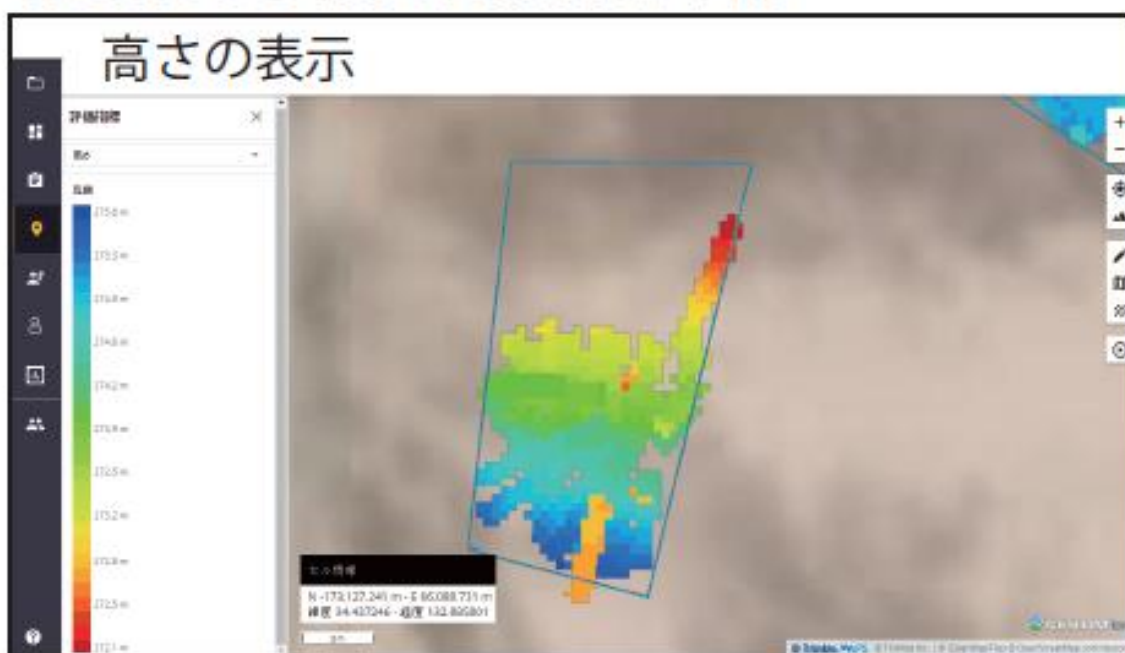


施工履歴



現場と現場事務所の施工情報をつなぐ
オペレーティングシステム

WorksOS 施工進捗管理事例



特 徴

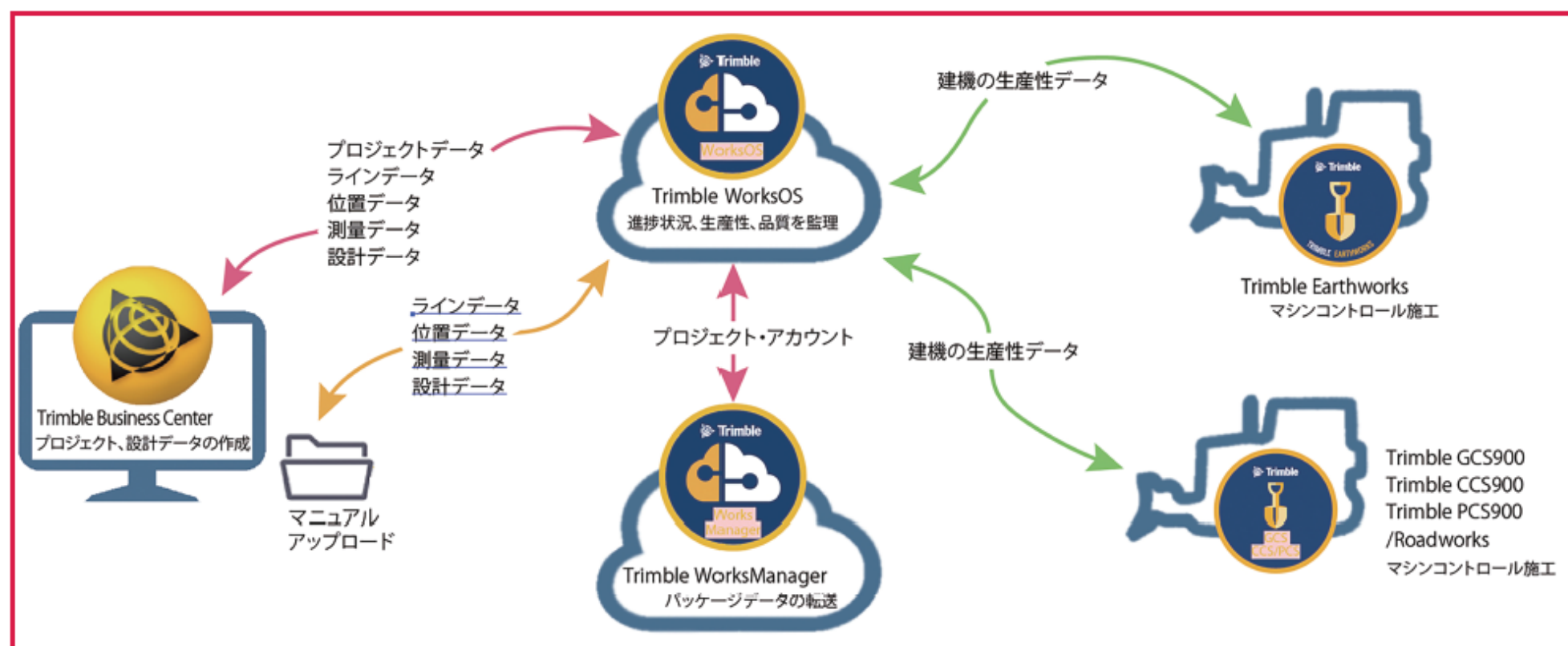
POINT

建機の施工履歴データの収集を自動化。現場からのリアルタイムな進捗データ更新で状況を把握。

現場の切土・盛土の状況をリアルタイムに、ダッシュボードに集約し可視化することで現場の進捗を一目で確認。

主な機能 ~つなぐ建設ソフトウェア~

- Trimble Earthworks・GCS900・PCS900などから建機の施工履歴データを収集し、出来形管理帳票のためのデータ出力が可能。
- 計画管理のクラウドソフト「Works Manager」と連携し、現場データを共有し使用することで、誤ったデータを使用して土量管理を行うリスクが軽減。
- 3D設計ソフトウェア「Trimble Business Center」と連携し、Trimble製品内でデータ管理を一元化することで、会社全体でのデータ管理を省力化。



建機の生産性データ管理

リアルタイムの施工履歴、切土、盛土のデータの取得。工程管理のための日々作業目標の調整。運土のための2D切土/盛土マップ。建機、施工範囲、オートON/OFFなどのフィルタリング機能。

3Dデータの運用

設計データに基づく数量管理と転圧状況の確認。3D設計データや現場の設定データのアップロード・ダウンロード機能。ドローンやスキャナを使った起工測量・出来形測量と比較してリアルタイムの進捗状況の把握。プロジェクト毎に休止・再稼働ができ管理を省力化

